

ひろば

読者の皆様のページです。

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

ウクレレの無料体験レッスンを開催します。参加者募集中!!

ウクレレ・ホヌオハナ

ウクレレの優しい音色で癒されましょう。楽譜が読めない人、楽器経験のない人も丁寧に指導します。



●とき 11月8日(火)、15日(火) 午前10時から11時まで

●ところ 鞍手町内(詳細な場所は、申込みのときにお伝えします)

●持参するもの 筆記用具(ウクレレは無料で貸し出します)

●定員 5人

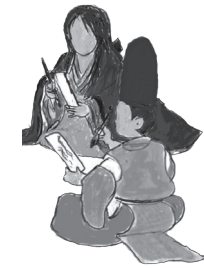
●申込締切 11月5日(土)

●問い合わせ ウクレレ・ホヌオハナ津留礼佳 ☎080(5284)2577まで

感じたことを詩で伝えませんか? くらじ短歌会の参加者募集

●くらじ短歌会

皆で仲良く活動しています。初心者でも楽しむことができます。気軽に体験に来てください。



●とき 第1金曜日午後1時から3時まで

●ところ 中央公民館

●参加費 千円

●問い合わせ 中央公民館 ☎(42)7200まで

介護体験講座

「誰でもできるくらじらく介護」参加者募集中!!

●公益社団法人 福岡県介護福祉士会

福岡県介護福祉士会では次のとおり、介護体験講座を開催します。介護について学びたい人、興味のある人の参加をお待ちしております。

●とき 11月21日(月) 午後2時から4時まで(受付開始は午後1時30分から)

●ところ 鞍手町中央公民館

●内容 講義と簡単な介護体験(ベッド上の介助、上着の着替え、車いすの介助)

※動きやすい服装、マスク着用のうえ参加ください。

●参加費 無料

●定員 80人(定員になり次第締め切ります)

●申込方法 11月14日(月)までに電話で申込みください(土・日・祝日は除く)。

●申込み・問い合わせ 教育課文化振興係まで ☎(42)7200まで

映画「めぐみへの誓い」上映会

●映画「めぐみへの誓い」嘉麻・田川・宮若11月20日 同日上映実行委員会

北朝鮮による日本人拉致問題啓発映画「めぐみへの誓い」の上映会です。

●とき 11月20日(日) 午後5時から2時間程度(開場は午後4時30分)

●ところ マリーホール

宮田(宮若市宮田29番地1)

●参加費 無料

●問い合わせ 救う会福

岡筑豊支部 ☎0949(24)2151まで



広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想をお願いします。役場政策推進課 ☎(42)2111まで、ご連絡ください。

洋裁

福山伸枝さん
(洋裁教室)



ブラウス・スカートの普段着を作りました。大きな花柄、好きな紫色が入って着やすいデザインに決めました。

短歌

石松一葉さん
(くらじ短歌会)

自然豊かな筑豊の地で紅葉を愛でると共に、友とのランチを楽しんだひとコマを詠みました。

英彦山のももとで味わうピザランチ
もみじ狩りより食欲の秋



今月新しく入りました。

※ 11月の新刊は、1日(火)からの貸出となります。

📖 一般の本

- ・あした何着よう (著=林 真理子)
- ・きみは溶けて、ここにいる (著=灯 えま)
- ・スイート・ホーム (著=原田 マハ)

📖 子どもの本

- ・へんてこはやくちことば (作・絵=新井 洋行)
- ・おむすびくんのたび (作・絵=いしあいつるえ)
- ・みそこちゃん (作=かとう まふみ)

子どものお話の会

中央公民館内のこどものとしょつで、子どもを対象としたお話の会を行います。親子で聞きに来てみませんか。

- とき 11月12日(土) 午前11時から
- ところ 中央公民館(こどものとしょつ)
- 申込み 事前申込が必要。受付は11月1日(火)から11日(金)まで。時間は平日の午前9時から午後5時まで
- ※参加費無料(先着15人)
- ※新型コロナウイルス感染症により日程が変更または中止になる場合があります。
- 問い合わせ 中央公民館まで

中でもこの本がオススメです。

号外! 幕末かわら版

著=土橋 章宏

嘉永六年(1853)江戸。好奇心たっぷりの銀次と絵師の歌川芳徳は、妖怪伝説やゴシップネタなどのかわら版を売りさばいて人気を博していたが、浦賀にきた黒船を見に行き、勢いで乗り込んだことがきっかけで人生が変わる一。

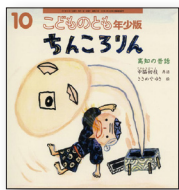


アリのメアリ

作=いわた まいこ

アリのメアリは、うっかりいねむりをして、ねえさんたちとはぐれてしまいました!!

いろんな生き物たちに「ねえさんたちを、みなかった?」と、たずね歩きますが…。メアリは、無事にねえさんたちに会えるのでしょうか? 小さな生きものたちが、繊細で美しい切り絵でえがかれている絵本です。



高知の昔話
ちんころりん
再話=中脇初枝



一本の茎の上
著=茨木 のり子

むかしむかしあるところに、おばあさんとおじいさんが暮らし、おじいさんは山へ、おばあさんは川へあれ、どこかで聞いた事がある様な。でも、ここからが違ふのです。川上から流れて来た金のひつからは目がひとつ口がふたつのおばけがにゅうん、そして、美しい声で「ちんころりん、ちんころりん」と唄います。みんなちんころりんを聞いてね。むかしまつこう さるまつこう。

人間の顔は一本の茎の上に咲き出た一瞬の花である。と感ずる時がある、との書き出しで始まります。確かに私達日本人は、長い長い命のつながりのほて、それぞれが今の顔をもつて生きています。不思議な感覚で始まるこの本は詩集ではなく、18篇からなるエッセイ集です。ひと昔前の知らなかつた世界のぞき見るような、人と人とのつながりやエピソードに彼女ならではの感じ入ります。

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。新たな本との出会い、新たな人との出会いの始まり。広がる本たなでは、新たな本との出会いの場として、毎月おすすめの本を2冊紹介します。今月の紹介者は松浦みち子さんです。

広がる本たな